

No. 193  
2025. 08. 01

- 6月定例会・5月臨時会のあらまし
- 町長の所信表明に問う 代表質問
- 独自の視点で切り込む!! 一般質問
- あなたの意見を聴く会を開催します

# かにえ 議会だより

## 佐屋川

日光川の左岸、関西線の築堤下に佐屋川の魚寄せ場があります。

今日も町内外の太公望たちが、思い思いの場所に腰かけ、釣り糸を垂れ、うきをじっと見つめ、さつと竿を振り、見事にヘラブナを釣り上げています。この瞬間を、ちょうど通過する列車の乗客も、ほほ笑みながら眺めていることでしょう。

「水郷のまち 蟹江」の、ある夏の朝の風景です。

# 6月 定例会の あらし

6/4~6/24

## 令和7年度 一般会計補正予算を可決

定額減税補足給付金(不足額給付)事業を実施

### 可決した議案

 総務建設常任委員会付託

 民生教育常任委員会付託

番号	件名	主な内容
第29号	蟹江町税条例等の一部改正について	地方税法等の一部改正に伴う規定の整備
第30号	蟹江町都市計画税条例の一部改正について	地方税法の一部改正に伴う条項の整理
第31号	蟹江町国民健康保険税条例の一部改正について	地方税法施行令の一部改正に伴う国民健康保険税課税限度額および低所得世帯に対する軽減判定基準額の見直し
第32号	蟹江町水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例等の一部改正について	水道法施行令等の一部改正に伴う布設工事監督者および水道技術管理者の資格要件の見直し
議案 第33号	学戸小学校管理棟屋上防水等改修工事請負契約の締結について	左記契約締結の承認 ※予定価格が5000万円以上の工事請負契約の締結には議会の議決を得る必要があります。
第34号	町道路線の廃止について	町道路線である須成東58号線を廃止
第35号	町道路線の一部廃止について	町道路線である今川東8号線の一部廃止
第36号	令和7年度蟹江町一般会計補正予算(第3号)	3億4068万9千円の増額補正(総額141億4926万1千円)
第37号	令和7年度蟹江町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	42万9千円の増額補正(総額35億94万円)
第38号	令和7年度蟹江町土地取得特別会計補正予算(第1号)	8709万3千円の増額補正(総額4億2442万9千円)
第39号	蟹江中学校及び蟹江北中学校体育館空調機設置工事請負契約の締結について	左記契約締結の承認 ※予定価格が5000万円以上の工事請負契約の締結には議会の議決を得る必要があります。
第40号	令和7年度蟹江町一般会計補正予算(第4号)	1億5350万円の増額補正(総額143億276万1千円)

## 5月臨時会

5/9

## 参議院議員選挙のための補正予算を可決

### 可決した議案

番号	件名	主な内容
議案 第27号	高規格救急自動車購入契約の締結について	左記契約締結の承認 ※予定価格が700万円以上の動産の購入契約の締結には議会の議決を得る必要があります。
第28号	令和7年度蟹江町一般会計補正予算(第2号)	193万7千円の増額補正(総額138億857万2千円)

そのほか、議会人事に関する案件を決定しました。詳細は12ページをご覧ください。

※会議の様子の全文記録(会議録)は令和7年9月下旬ごろに町議会ホームページに掲載する予定です。

## 令和7年6月一般会計補正予算の主な内容

どのような事業に使われるのかをご紹介します。

## 保育ICT機器導入事業 32万5千円

こどもの安全確保と保育者の業務負担軽減を図ることで保育の質を高めるため、登降所管理、連絡帳や午睡チェックに係るICT機器を、新蟹江北保育所へ試験的に導入する。

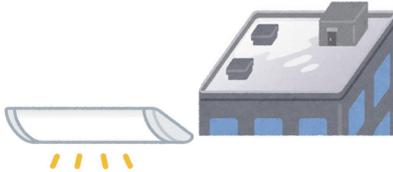


## 蟹江保育所改修工事設計業務 994万円

令和9年度に蟹江保育所を乳児専門とし、併せて老朽化が著しいひまわり園（親子通園施設）を同保育所へ機能移転する。そのため、今年度、蟹江保育所の施設改修工事設計業務を行う。

## 保健センター改修事業 2308万9千円

蟹江町保健センターの照明器具のLED化工事および屋上防水工事を実施する。


こうさい  
町道光西9号線道路整備事業 2000万円

道路舗装の予防保全の観点から「舗装個別施設計画」を策定し、最適な工法で維持管理を行うことで長寿命化を図る。

## 町道温泉通り線道路改修事業 4500万円

令和6年度に上下水道事業による管路布設工事が施工された町道温泉通り線について、道路復旧に併せて抜本的な道路改修工事を令和10年度までの4力年で実施する。

## 街路植樹帯維持管理事業 1166万円



桜の名所でもある町道温泉通り線および源氏線のソメイヨシノは、植樹から40年以上経過していることから、計画的に植替え、伐採を行う。

かすきりばし  
霞切橋修繕補強事業 6000万円

橋梁の予防保全の観点から「橋梁個別施設計画」を策定し、最適な工法で維持管理を行うことで長寿命化を図る。

## 舟入7号水路整備事業 1000万円

老朽化に伴い損傷した排水路の本来の機能回復を図るため、順次、都市下水路の改修などを行う。

## 源氏泉緑地護岸改修事業 9300万円

公園施設長寿命化計画に基づき、源氏泉緑地の河岸の安全性を強化するため、矢板の打替えなどを行う。

## 校内教育支援センター支援員配置事業 283万5千円

不登校を未然に防止するとともに、不登校生徒を支援するため、校内の空き教室を活用した校内教育支援センターに支援員を各中学校1名配置する。



## 校内教育支援センター

学校には行けるが、自分のクラスには入れない時や、少し気持ちを落ち着かせてリラックスしたいときに利用できる。学校内の空き教室などを活用した部屋のこと。

## 定額減税補足給付金(不足額給付)事業 1億5350万円

定額減税ならびに令和6年度に実施した定額減税補足給付金(調整給付)の額に不足があることが判明した方に対して、不足分を追加で給付する。

## 【給付対象と給付額】

1 本来給付されるべき所要額と当初調整給付額との間で差額が生じた方に、本来給付されるべき所要額から当初調整給付額を控除した額を1万円単位で給付する。

2 税制度上「扶養親族」から外れてしまう方で給付を受けていない方に、原則4万円を給付する。ただし、令和6年1月1日時点で国外居住者であった場合には3万円が給付される。

## 学校部活動地域移行推進事業 40万7千円

中学校の部活動について、学校や地域団体と協力し、地域移行を推進する。まずは休日の部活動について地域クラブを立ち上げ、実証事業(令和7年度は剣道)を行い、検証しながら種目を増やしていき、将来的には完全移行を目指していく。

# 令和7年5月10日から常任委員会の名称と所管が変更となりました

旧

## 総務民生常任委員会

- ・総務部、民生部、教育委員会の所管に属する事項
- ・他の常任委員会の所管に属さない事項

## 防災建設常任委員会

- ・産業建設部、上下水道部、消防本部の所管に属する事項

新

## 総務建設常任委員会

- ・政策推進室、総務部、産業建設部、上下水道部、消防本部の所管に属する事項
- ・他の常任委員会の所管に属さない事項

## 民生教育常任委員会

- ・民生部、教育委員会の所管に属する事項



## 常任委員会の審査

6月議会で上程された議案のうち、6案件が委員会に付託されました。6月10日に総務建設・民生教育の両常任委員会を開催し、総務建設常任委員会では5議案、民生教育常任委員会では1議案の審査を行いました。その一部をお届けします。 ※全文は後日ホームページに掲載されます。

## 総務建設常任委員会

### 蟹江町税条例等の一部改正について（全員賛成）

問 蟹江町税条例第75条第1号ウについて、この区分は新設されたのか。

税務課長

令和7年11月頃に、排ガス規制の見直しが行われ、50cc以下の原動機付自転車を作ることが困難となる。排気量125cc以下の原動機付自転車を出力4kW以下に抑え、原動機付自転車免許でも乗れるようにするため、税率区分に新しい基準を設けた。

### 蟹江町都市計画税条例の一部改正について（全員賛成）

問 附則に記載されている「条例で定める割合」について、説明せよ。

税務課長

標準税率は地方税法で定められるが、市町村単位ごとに条例で定めることができるように、地方税法が委ねている部分の割合という意味である。

### 蟹江町水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例等の一部改正について（全員賛成）

問 改正内容について、具体的に説明せよ。

次長兼水道課長

布設工事監督者の資格要件における実務経験についての見直しで、水道業務だけではなく下水道など他分野での実務経験も加味されるようになった。これにより、資格要件を満たす職員の人数が確保されることになる。

### 町道路線の廃止について（全員賛成）

問 今回の廃止は、町から道路隣接の所有者に申し入れたのか。また、この路線は隣接する所有者に売却するのか。

土木農政課長

隣接の土地所有者からの申請により、路線廃止の運びとなった。土地の処理としては、基本的には払い下げで売買契約を締結し、所有権を移転する。

問 廃止の可能性のある路線は、町内にほかにもあるのか。

土木農政課長

町が管理している道路が1057路線、全延長として199kmあり、この中でも改良が進んでいない砂利敷のところ幅員が1.5mと狭いところが、10km程度ある。このようなところが今後廃止の可能性があると認識している。

### 町道路線の一部廃止について（全員賛成）

問 払い下げにあたり、道路利用者の有無は検討したのか。

土木農政課長

近隣の交通状況などを考慮しながら決定している。一般の利用者が通ることはない。

6月定例会議案

5月臨時会議案

常任委員会の審査

代表質問

一般質問

お知らせ・講習会

# 民生教育常任委員会

## 蟹江町国民健康保険税条例の一部改正について（全員賛成）

**問** 課税限度額は毎年引き上げていくものか。

保険医療課長

国が被用者保険のルールとのバランスを考慮して、将来的に賦課限度額超過世帯割合が1.5%に近づくように段階的に引き上げている。また、基礎課税分、後期高齢者支援金分、介護納付金分の賦課限度額超過世帯割合が前年と比較して増加しているか、それにばらつきがみられるかを基準として引き上げ幅を設定している。

# 代表質問

## 町長の所信表明に問う

定例会初日の6月4日に、横江町長の6期目の町政に対する所信表明が行われ、それを受けて、6月17日に会派を代表して3人の議員が登壇し、町長に質問をしました。

下記に所信表明の内容の一部、次ページからは代表質問の内容の一部を掲載します。

### 所信表明（一部抜粋）

#### 1 「ふれあい、ささえあい」 ホッとやすらぐまちづくり 【子育て・健康・福祉】

- ・産後ケア事業の拡充
- ・蟹江保育所を3歳未満の乳児専門に改修
- ・町立保育所へのICT導入
- ・キラッとかにえマイレージ事業の推進

#### 2 「歴史・文化・愛着」 誇りを育むまちづくり 【教育・文化】

- ・学校業務のデジタル化
- ・スクールソーシャルワーカーの増員
- ・校内教育支援センターの設置
- ・中学校体育館への空調設備の設置
- ・学校給食費の補助
- ・読書環境のさらなる充実
- ・学校部活動の地域展開



#### 3 「住み続けられる」 安全・安心なまちづくり 【環境・安全】

- ・管路耐震化および水道施設の長寿命化
- ・下水道施設の維持管理および面整備の推進
- ・マイナンバーを活用した救急業務の実証事業
- ・名古屋市防災指令センターの共同運用開始
- ・業務継続計画の改訂
- ・他自治体との協力体制の整備
- ・災害時のトイレ問題への対策
- ・警察や地域、関係機関と協力した防犯事業の実施

#### 4 「ちょうどいい」 快適・便利なまちづくり 【都市基盤・産業】

- ・舗装及び橋梁個別施設計画に基づいた維持管理および整備
- ・近鉄富吉南地区の土地区画整理事業の推進支援
- ・都市公園施設の計画的な修繕の実施
- ・農地集約化の推進
- ・小酒井不木ショートムービー第6弾の制作

#### 5 「みんなで取り組む」 元気なまちづくり 【行財政・共生】

- ・効率的かつ効果的な組織体制の構築
- ・標準準拠システムへの移行

所信表明の内容  
全文はこちら



各議員のページの二次元コードを読み取ると代表質問の様子を動画でご覧いただけます。



## 横江町政6期目の 重点施策を問う

しじ いちよし  
**志治市義**  
(新風)



**問** 乳児の受け入れ枠の拡大と保育の質の向上を図る方針は。



**答** 特に1歳児について、当町は保育士の配置基準を「こども5人（4月は4人）に対して保育士1人」と設定しており、ほかの自治体と比べ、非常に手厚くしている。需要が高まっているゼロ歳児から2歳児について、民間の保育園にもお願いをしているが、町立保育所では、蟹江保育所を乳児専門として、令和9年度からスタートする。

**問** 町内2中学校に設置する校内教育支援センターの運営内容は。

**答** 基本的に教育支援センター「あいりす」と同様の不登校に対するチェックをさせていただく。各中学校に1名配置するスクールサポーターと教員とで対応したいと思っている。教育委員会部局で連携してやっていきたい。

**問** 学校現場にAIを導入することについての考えは。

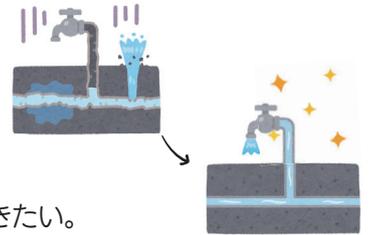
**答** ガイドラインに則り、これからはAIの導入をしていきたい。特にこれは生徒、保護者、教育現場が連携を取っていかなければいけない。

**問** 第二次子ども読書活動推進計画に基づく町立図書館や学校図書室の読書環境充実の取り組みは。

**答** 何よりも図書離れ、活字離れが非常に著しいので、教育委員会にもお願いをし、こどもたちが読書に関して興味を持つことができるような本を選ぶ施策をしていただきたいと思っている。教育委員会と一緒にやっていきたい。システムだけ作って中身がないようでは困るので、十分努力をしていきたい。

**問** 上水道管の管理・維持についての方針は。

**答** 公共下水道布設の計画を立てているので、下水道の布設と同時に、上水道の老朽管の布設替えを行っていききたい。特に災害時の避難所にもなりうる学校などの優先順位は大変高いため、そこに通じる上水道については、しっかり更新をしていきたい。



**問** 岩倉市との発災時相互支援連携について具体的な説明を。

**答** 県がマッチングした岩倉市と協定を結んだ。災害協定だけでなく、連携交流という形で観光、文化、行政、各般にわたってこれからもやっていきたい。



**問** 発災時にシステムダウンがあっても業務内容を維持するための方策は。

**答** 完全にシステムが落ちても、紙だけでの対応ができるようにしている。また、遠隔地のデータセンターに情報を保管しているので、しっかりとバックアップができるようになっている。

**問** 富吉駅南地区の土地区画整理事業の予算面などの支援計画は。

**答** 今、本同意に向かって事業を進めている。当町としても、事業のスタートに当たり、しっかりとバックアップしていく。具体的には、事業費の3割を応援させていただく。令和6年6月に議決をいただいた都市計画税をその費用に充てることになる。

## 協働のまち、蟹江町



とみた  
富田さとみ  
(新生クラブ)



**問** 蟹江保育所が乳児専門施設に改修される。町の乳児保育拡充に向け、体制は。

**答** 今は民間の保育園にもお願いしているが、非常に厳しい状況である。若い保護者やこどもたちの増加に対応できるよう、蟹江保育所をゼロ歳児から2歳児の施設にする。町立の保育所はほかに5つあるが、従来どおりに運営する。6つのうち1保育所だけを乳児専門に変える。

**問** GIGAスクール構想が進む中、デジタル教育の質の向上のために、システム強化をどのように目指すのか。

**答** 学校内の皆さんが一齐にタブレットを使うと、インターネット環境が悪くなると指摘をいただいた。回線容量を1ギガから10ギガにアップし、児童・生徒の端末を同時に使った場合でも支障がないシステムに変えている。



また、教員の研修もしっかりやっていたいかなければいけないと思っている。町長部局が中に入るのは、難しい部分もあるため、教育委員会にもお願いをしてやっていきたい。

**問** 不登校対応として新たに設置される校内教育支援センターは、先生の配置変更により対応するのか。

**答** 中学校2校にスクールサポーターを各1名配置し、対応していく。教育委員の方々ととも総合教育会議の中で共有をしながら、町としてバックアップできるところはしっかりやっていきたい。



**問** 部活動地域移行コーディネーターの役割は。また、今後部活動の指導者には資格が必要か。

**答** 今、働き方改革によって休日の部活動について、徐々に改革がされてくるようになった。剣道の指導者については、もともと剣道をやってみえる方である。9月からスタートをということで、スポーツ少年団に所属する団体に指導者を依頼している。今のところ剣道だけであるが、指導者の資格を持った方をお願いをできればと思う。当町では、今年の1月からコーディネーター1名を雇用して、部活動地域移行の推進をしている最中である。



**問** 標準化準拠システムへの移行で、更なるデジタル化向上が求められる。専門職員や部署は。

**答** 国が示す標準仕様のシステムへ移行していく。ただ、このデジタル化が進むと、個人情報を守る地方自治体としては、デジタル推進課なるところをひょっとしたらもう早急に立ち上げなければいけないのではないかと、安心・安全、データの流出を防ぐためには不可欠だと思っている。住民サービスの向上とともに、情報漏えいというのは起こりうるため、いろいろなところでワンストップサービスを実施することについても、いろいろなシステムをこれから構築していくにも、管理をする必要があると思う。





## 学校給食の無償化を 考えないのか

いたくら ひろゆき  
**板倉浩幸**  
(日本共産党)



**問** 2人目からの保育料無償ではなく、全ての3歳未満児の保育料を無償化する自治体が県内にもある。この考えはないのか。

**答** 全ての3歳未満児の保育料を町独自で無償というのは、まずはステップを踏んで、国・県の動向を見ながら町としてもやっていければと現在考えている。また、完全無償化としているところが、県下の自治体の中で2、3か所あると聞いている。ほかの自治体としっかり肩を並べながらも、蟹江町に住んでいただけるように、そういうことも含めてやっていきたいと思っている。

**問** 小中学校の体育館に空調設備が整備されていくが、災害時における避難所として蟹江町体育館の空調設備整備は事業計画に入っているのか。

**答** 蟹江町体育館に空調設備を整備するとともに、吊り天井を外す必要があり、非常に大きな予算がかかる。まず、町の予算状況を見ながら、整備時期について相談させてもらいたい。いつ来るか分からない大きな災害の時の避難所としても有効に機能する施設だと思っている。一日も早い整備に向けてしっかりと考えていければと思っている。

**問** 国の交付金を活用し、1学期分の学校給食保護者負担金の半額補助を行っているが、義務教育は無償と憲法に明記されているように、学校給食の無償化の考えはないのか。

**答** 全てを無償化するというのは非常に厳しい状況であるが、給食資材や人件費の高騰も含め、その調整を見ながら町としても安全・安心な給食、栄養価の高い給食を届けていきたいと考えている。国も少子化について本当に本腰を入れるならば、給食のほうから手をつけるべきだと私も思っている。何年度か

らどういう状況でやるかということは、今この場では申し上げられないが、まず1学期分の半額補助を実施し、交付金がまた出るような話になれば、改めて考えさせていただく。しっかりと精査をして事業として進めていきたい。



学校給食

**問** 町には多くの橋が架かっているが、補正予算にも<sup>かすきりばし</sup>霞切橋の修繕が計上されている。橋全体の何割が補修・修繕、あるいは架け替え整備が必要なのか。

**答** 町には2m以上の長さの橋が111橋ある。そのうち早急に措置をしなければいけない橋が、全体の1割の9橋ある。落橋してしまうと大変危険であるため、国庫補助金を使いながら早急にこれもやっていかなければいけない。非常に経費がかかるが、安心・安全のためにしっかりと点検をやっていくべきだと考えている。



かすきりばし  
霞切橋



# 独自の視点で切り込む!! 一般質問

一般質問とは、議員が執行機関(町や教育委員会など)に対し、町政全般にわたっての考えや将来などについて説明を求めたり、または、所見をたずねることをいいます。

6月17日に行われた一般質問では、5人の議員が独自の視点で質問をしました。

ページ	議員名(会派)	質問事項
9	安藤洋一 (新風)	体育館空調機設置工事を問う
		公園施設長寿命化計画を問う
10	飯田雅広 (立憲民主党)	蟹江町の病児保育事業の現在地は
	山岸美登利 (公明党)	母子健康手帳の電子化について AED ボックスへの三角巾配備について
11	多田陽子 (無会派)	キャリア教育と部活動について 教育分野における宗教や文化の取り扱いについて
	三浦知将 (新政会)	持続可能な組織づくりについて

各議員のページの二次元コードを読み取ると一般質問の様子を動画でご覧いただけます。

## 体育館空調機設置工事を問う



あんどう よういち  
**安藤洋一**  
(新風)

**問** 空調機の運用方法は。

**教育課長**

運転判断は、現在の教室での運用と同様とする。

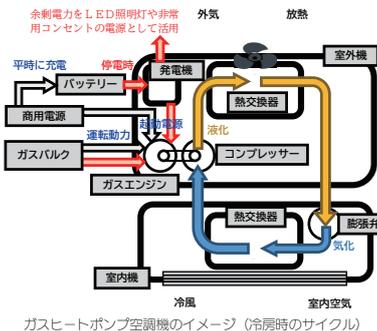
**生涯学習課長**

体育館貸し出し時の空調機使用料金は、受益者に負担をお願いしたい。

**問** 設備の能力や仕組みの説明を求む。

**教育部次長**

主な燃料はガスである。平時は、商用電源でガスエンジンを駆動させて運転する。停電時は、平時に充電したバッテリーにより、ガスエンジンを駆動させて、運転する。



## 公園施設長寿命化計画を問う

**問** 修繕の内容を詳しく知りたい。

**次長兼まちづくり推進課長**

令和4年度からの源氏泉緑地の護岸改修工事を引き続き実施する。今年度は、矢板のりめんの設置完了を予定しており、来年度に法面の復旧を予定している。

**問** 公園の諸施設が傷んでいる。把握しているか。

**次長兼まちづくり推進課長**

あらゆるものの老朽化が進んでいることは、点検などを行うことで把握している。

**問** 公園の樹木が大きくなり、枯葉や落ち葉に周辺住民も困っている。役場の対策を求む。

**次長兼まちづくり推進課長**

公園の巨大化した樹木は、間引きなどを行い、維持管理に努めてきた。枯れ葉に対する側溝しゅんせつの浚渫は、基本的に町内会からの要望で行うが、道路パトロールなどで発見した際、町で清掃を実施している。

# 蟹江町の病児保育事業の現在地は

答/しっかり前を向いて、対応できる施策を進めたい



いいた まさひろ  
**飯田雅広**  
(立憲民主党)

**問** 病児保育事業の事業類型および蟹江町ではどの種類の事業を実施しているか。

**こども福祉課長**

事業類型は、病児対応型、病後児対応型、体調不良時対応型、非施設型（訪問型）の4つがある。当町では病後児対応型を実施している。

**問** 利用実績が低い、町はその課題をどう捉えているか。

また、改善してきたことは何か。

**こども福祉課長**

過去2回、保育所などを通じてアンケート調査を実施した。その中で、「事業を知らなかった」、「利用に手間がかかる」、「病児保育は必要であるが病後児保育は必要ない」、「利用可能時間が短い」、「こどもが慣れない先生に預けることに不安がある」、「かかりつけ医以外で受診が必要である」、「利用料が高い」などの意見があり、これらが課題であると認識している。

改善策として、令和3年度より利用開始時刻を午前9時から午前8時に早めた。令和5年度には利用料を1回2,000円から1,000円に減額するとともに、特に変更がない場合は、事前登録は初回登録時の1回のみとするよう改めた。また、周知に関しても令和4年度からは事業案内とともに、チラシを担当看護師が作成し、関係施設に掲示を依頼している。

**問** 令和4年9月議会の一般質問でも質問したが、ファミリー・サポート・センターの活用や町内の医療機関で事業を実施するのは難しいのか。

**こども福祉課長**

実施に向けて、以前より委託先法人に相談してきたが、引き続き関係者と協議を進めていきたい。

**問** 病児保育事業に対する町長の考えは。

**町長**

病児保育の必要性は十分理解しており、その重要性は差し迫っていると思っている。医師にこれからも粘り強くお願いをし、今やっていることに満足をするのではなくて、しっかりと前進していきたい。

# AEDボックスに三角巾配備を

答/配備に向けて検討していく



やまぎし みどり  
**山岸美登利**  
(公明党)

**問** AED使用の際、女性に配慮した三角巾の適切な使用方法など住民向けの啓発活動は。

**消防署長**

プライバシー保護に三角巾が使用できることを、普通救命講習などで周知する。

**母子健康手帳の電子化について**

**問** 電子化のメリットは。

**こども家庭課長**

母子健康手帳には、健診や予防接種、成長過程など母子の大切な記録が記載されている。この情報が電子化されることで、紙媒体の手帳を持ち歩かなくてもよくなり、利便性の向上や医療機関との情報共有の円滑化が可能となる。

**問** 蟹江町子育て応援ナビ「かにっこ」を活用した

母子健康手帳の導入計画と運用の課題は。

**こども家庭課長**

導入に向けて事業者と調整していく方向である。アプリ機能の管理、タイムリーな情報発信や機能の活用に向けた啓発が必要であり、アプリを利用しない方への対応も課題である。

**蟹江町子育て応援ナビ「かにっこ」**

妊娠・出産・子育てをサポートする蟹江町の子育て応援アプリ。予防接種のスケジュール管理や相談などの予約が可能。健診やイベントなどの情報も掲載しており、子どもの成長記録や写真を残すこともできる。

ダウンロードはこちら




Google Play    App Store

**問** 国は母子健康手帳のデジタル化に向けて2026年度以降全国展開を目指している。町の考えは。

**こども家庭課長**

デジタル化により、妊婦は必要な情報を必要ときに自身で確認でき、支援者にとっては効果的な情報発信や転居などによる新たな支援者への引継ぎを円滑に行えるため、切れ目ない支援につながる。今後も国の議論を注視しながら、検討していく。

## 人材育成に部活動を活用せよ



ただ ようこ  
**多田陽子**  
(無党派)

育てることである。各学校では、特別活動を要とし、総合的な学習の時間や学校行事、教育相談（個別指導）などの機会を生かしつつ、学校教育全体を通して、能力のほかに、学ぶことや働くことの意義、多様性の理解、将来設計、選択などの育成を図っていく取り組みが行われている。「働くこと」の現実や、必要な資質・能力の育成につなげる指導が大切であり、義務教育段階では、人材育成ではなく、働くにあたりベースとなる資質や能力を芽生えさせ、大きくすることが大切であると考えている。

**問** 地域移行される部活動は放課後の居場所づくりにもなり、地域とさまざまなことを体験することで将来の職業選択へのきっかけとできるのではないかと。教育長の考えは。

**教育長**

キャリア教育の目的は、学ぶことと将来のつながりを見通しながら、一人ひとりの社会的、職業的自立に向け、必要な基礎となる資質・能力を

## 自国のルーツを学ぶ機会がない

**問** 公に宗教の教育はできないが、文化と切り離せないものである。多様性への真の理解や蟹江の文化の継承を守るための町長の考えは。

**町長**

須成祭は、政教分離という話もあるが、文化財保護委員会と形を変え、地域の伝統を守っていこうという団体の働きの下、ここまでやってこられた。我々としても、どんな形でバックアップができるか絶えず考えており、これからもバックアップをしていくことになると思う。ほかの地域の祭りも文化財を伝承してくれる団体をつくっていただければ、別の形で継承してもらえるものになると思っている。しかし、伝統をつないでいただける人の養成が、弱くなってしまっていて、この先本当にさみしい状況になってしまうのではないかと、非常に危惧している。その中でも朗報があり、須成祭の女人禁制が解かれ、新たな展望が開けたと思っている。地域の神楽、屋形も含め、再度、地域の皆さまに継続に向けてのお願いをしようと思っている。

## 持続可能な組織づくりを求む

答／働きやすい職場環境整備などを実施



みうら ともゆき  
**三浦知将**  
(新政治家)

**問** 当町において、職員に対するハラスメントの対策はどのようにしているのか。

**総務課長**

令和3年度に策定した「蟹江町職員のハラスメント防止等に関する指針」に相談体制や対策などについて規定するとともに、ハラスメント防止研修の定期的な実施などを行っている。

**総務課長**

職員安全衛生委員会において、希望があれば産業医との面談を実施している。

**問** 持続可能な組織として、職員の人材募集・育成に対してどのように取り組んでいくのか。

**副町長**

一般行政職は毎年一定数の応募があるが、土木職や保育士、保健師などの専門職・技術職の採用には苦労している。引き続き周知活動の強化や応募機会の拡大、募集要件の緩和など工夫していく。

人材育成では、研修への参加機会の提供や県への実務研修生派遣を引き続き進める。また、日常業務を通じた知識・技能の習得、経験の積み重ねが、人材育成に最も効果が高いと思う。今後も、職員の将来的なキャリア形成や組織全体のバランスを考慮しながら、職員が多様な経験を積み、能力を高めていけるような人事管理、人材育成に努めたい。



**問** 職員のハラスメントの相談を外部にできるか。

**総務課長**

外部相談窓口への申出方法を周知しているため、職員本人が町以外の外部機関（県人事委員会）へ相談できる手段は確保されている。

**問** ハラスメント以外の職員の心のケアを相談できるところはあるのか。

# 令和7年第1回臨時会 議会人事 新体制決定

令和7年5月9日に臨時会が開かれ、議長、副議長、常任委員長、議会運営委員長、委員などが決まりました。



議長 伊藤俊一

この度の臨時会にて、議員の皆さまの推選により議長に就任させていただきました。私の持ち前のボランティア精神で、町民の皆さまと向き合い、語り合える議会、町政にしたいと考えています。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



副議長 佐藤 茂

私は皆さまが健康で幸せに暮らしていけるよう、副議長として責務を果たしていきます。特に富吉南地区のまちづくりは、蟹江町の未来に大切な事業です。このまちづくりに対し、全身全霊を傾け努力しますので、よろしくお願いいたします。

## 総務建設常任委員会

政策推進室、総務部、産業建設部、上下水道部、消防本部の所管に属する事項、他の常任委員会の所管に属さない事項で、付託された案件などを審査・調査します。



- 委員長 三浦知将
- 副委員長 多田陽子
- 委員 石原裕介
- 吉田正昭
- 伊藤俊一
- 安藤洋一
- 佐藤 茂

## 民生教育常任委員会

民生部、教育委員会の所管に属する事項で、付託された案件などを審査・調査します。



- 委員長 山岸美登利
- 副委員長 板倉浩幸
- 委員 武藤くるみ
- 志治市義
- 飯田雅広
- 水野智見
- 富田さとみ

## 議会運営委員会

会期の決定や議事日程など、議会の運営に関することを協議します。



- 委員長 安藤洋一
- 副委員長 板倉浩幸
- 委員 水野智見
- 吉田正昭
- 富田さとみ
- 佐藤 茂

## 議会広報編集委員会

議会だよりの発行、ホームページの掲載に関することを協議します。



- 委員長 志治市義
- 副委員長 三浦知将
- 委員 武藤くるみ
- 多田陽子
- 水野智見
- 富田さとみ

## 監査委員（議会選出）

蟹江町が行う財務や事業について監査を行います。  
吉田正昭

## 一部事務組合議会議員

(各組合の規約により、蟹江町議会から選出します。)

### 海部地区急病診療所組合

津島市を除く海部地区6市町村で構成し、急病診療所に関する事務を処理する組合

山岸美登利

### 海部南部広域事務組合

弥富市、蟹江町、飛島村で構成し、介護保険、障がい者総合支援に関する事務の一部を処理する組合

志治市義 水野智見

### 海部地区環境事務組合

甚目寺地区を除く海部地区7市町村で構成し、ごみ処理施設、し尿処理施設、塩田緑苑多目的広場の維持管理に関する事務を処理する組合

三浦知将

### 海部地区水防事務組合

海部地区7市町村で構成し、木曾川、長良川、日光川など、18河川と海岸の水防に関する事務を処理する組合

石原裕介

# 令和7年度あなたの意見を聴く会を開催します

令和7年度あなたの意見を聴く会を、下記のとおり開催します。  
昨年度までは「議会報告会」を開催し、各常任委員会の活動報告および意見交換会を実施していましたが、今年度は、町民の皆さまの声をより一層議会に届けていただけるよう「あなたの意見を聴く会」を開催します。よりよい蟹江町にするため、皆さまのご意見を議会にお聴かせください。

日時 10月25日(土) 午後2時から  
(受付 午後1時30分から)

場所 蟹江町産業文化会館 3階 会議室1・2・3  
(蟹江町城一丁目214番地)



皆さまのご来場をお待ちしています!

## 普通救命講習会を行いました

6月24日(6月議会閉会后)に蟹江町消防署職員を講師にお招きし、普通救命講習Ⅰを受講しました。

議長のあいさつにより開会した後、映像を視聴し基礎を学びました。

その後は3グループに分かれ、実技指導を受けました。



意識確認



応援を呼ぶ



あなたAEDをお願いします!



AEDの操作



(心臓マッサージ)

2年前にも受講したが、また新しい学びがあった。何かあった時に役立てていきたい。



各グループとも活発な質疑応答が行われていました。



気道を確保し、人工呼吸



電極パッド装着

これからの役に立てていきたい。



心電図解析中



感電防止のため、体に触れないように離れる

大変勉強になりました。



ボタンを押し、電気ショックを与える

## 6月定例会の鉢花

町の特産である花きを広く知っていただくことを目的として、蟹江町花き部会様ご提供の鉢花を議場へ展示しております。

6月定例会の会期中は、ブーゲンビリアの鉢花を議場に飾りました。



ブーゲンビリア

## あま市議会 特別委員会 視察を受け入れ

令和7年5月13日(火)、あま市議会地域公共交通調査特別委員会の皆さまが、「公共交通（お散歩バスなど）について」をテーマに来町されました。



伊藤議長が当町議会を代表し、対応しました

## 次回の定例会は9月2日開会予定

2日(火) 開会	12日(金) 11日の予備日
3日(水) 2日の予備日	18日(木) 決算審査
5日(金) 常任委員会	19日(金) 18日の予備日
11日(木) 一般質問	25日(木) 閉会

※議事の都合により日程は変更になる場合があります。

## 議会放映

クローバーテレビによる放映を行います。

○一般質問

(生放映および当日午後7時から再放映)

※放映日から約10日後には、インターネットによる録画映像配信も行います。

こちらの二次元コードから過去の映像配信をご覧になれます。



## 聴く！議会だより

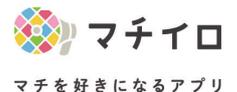
ボランティアグループ「音ごよみ」の方々のご協力により、音声版の議会だよりを作成しています。音声版議会だよりは、蟹江町図書館での視聴・貸し出しのほか、議会ホームページでも聴くことができます。



議会ホームページ  
聴く！議会だより

## マチイロ

スマートフォンの無料アプリ「マチイロ」をダウンロードすると、スマートフォンやタブレット端末で「かにえ議会だより」を読むことができます。



## 編集後記

5月、議会広報編集委員会のメンバーが新しく決まりました。町民の皆さんに、議会の様子や町政の動きをさらに詳しく、よりわかりやすく、この議会だよりでお伝えしていきます。よろしくお願いたします。(志治)

## 議会広報編集委員会

委員長	志治市義
副委員長	三浦知将
委員	武藤くるみ 多田陽子 水野智見 富田さとみ



二次元コードからもアクセスできます。

ホームページもCheck!

蟹江町議会

検索

令和7年(2025年)8月1日発行  
発行/蟹江町議会 編集/議会広報編集委員会  
〒497-8601 愛知県海部郡蟹江町学戸三丁目1番地  
TEL(0567)95-1111 FAX(0567)95-1525  
URL: https://www.town.kanie.aichi.jp/site/gikai/